

5類移行後も予防を 7回目ワクチン接種接種

5類移行後も予防を

7回目のワクチン接種

あいれふ安塚

新型
コロナ
ウイルス

安塚区安塚の特別養護老人ホーム「あいれふ安塚」（太田雅俊施設長）で12日、7回目のワクチンの施設集団接種が行われた。新型コロナウイルスモデルナ社製オミクロン株対応ワクチンを使用し、入居者と職員ら約85人

が接種を受けた。同日はワクチンを接種しない入居者のうち30人がインフルエンザの予防接種を受けた。太田施設長は「今年は季節外れのインフルエンザが流行しているため、例年より接種時期を早めた」と話す。同施設では19、26の両日にも集団接種を行い、10月中に入居者へのワクチン接種、イン

フルエンザ予防接種を終える予定。また今後、も感染症対策としてマスクとフェースシールドの着用、手指消毒、検温などを継続し、本格的な感染症の流行に備えている。太田施設長は「高齢者施設では5類移行後もコロナ対策は何も変わらない。入居者やご家族にも不便をかけているが、職員一丸

となつて感染症対策を継続していく」と話した。



ユニットごとに問診と接種を行い、効率良く日程を終了した